

北ボルネオにおける遺骨収容実施状況(令和6年2月末現在)

地域	戦没者概数	政府派遣 収容遺骨数
コタキナバル周辺	12,000	302
テノム周辺		457
ブルネイ周辺		188
ラブアン周辺		318
ミリ周辺		113
ラハダット周辺		33
タワオ周辺		170
計	12,000 ※1	1,585 ※2

(注) 政府派遣以外に、復員あるいは引揚げの際に戦友等により持ち帰られた遺骨5,320柱があり、これらは当時、北ボルネオ地域という単位で整理されており、詳細な地域ごとの数字はない。
 なお、概見図上の収容遺骨概数は、政府派遣収容遺骨数1,585柱と併せて、6,910柱としている。

※1 戦没者概数 12,000人には、海没者約 6,000人を含んでいる。

※2 政府派遣収容遺骨数 1,585柱には、現地住民等が収容し政府派遣団が受領した遺骨であって、収容地点が不明な 4柱が含まれているが、上記の地域別の欄には計上していない。